

## プレ・イースター フェスティバル 「芦屋キリスト教協議会」による初の催し

2016年3月13日（日）午後、JR 芦屋駅前のラポルテ ホールで、「プレ・イースター フェスティバル 講演&コンサート」が開催されました。昨年から市内10のキリスト教会が教派を超えてエキュメニカルに、教会のこと、神の愛を知って頂くために、聖職者と信徒が話し合いながら活動を続ける組織「芦屋キリスト教協議会」が主催する初めての催しです。

当日は、協議会の聖職者代表である川邨裕明神

父の開会の挨拶に続いて、芦屋少年少女合唱団の清純な歌声の演奏があり、関西学院のルース・M・グルーベル院長による『一度だけの人生に大切なもの』と題する心に沁みる感銘深い講演、その後、来場者の懇親交流会が行われました。

大阪、神戸、西宮からも含めて280人の方々の参加があり、参加者148人からのアンケートでは、催しに対して高い評価がされ、継続しての開催に期待がされています。

